

県士会向け☆発達協会主催 2016 年度「秋のセミナー」開催のご案内

お申し込みお待ちしております！

発達協会 HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

10月30日(日)

秋7 遊びを通して発達を促す—生活動作、学習、コミュニケーションの力を中心に
立ってスムーズに靴の脱ぎ履きができない、イスにじっと座ってられないなど体や指先のコントロールが苦手な子どもたちがいます。反復練習ばかりでは、意欲がわきません。このセミナーでは、生活動作や学習場面でできることを増やすための遊びの数々を、作業療法の視点からお話するほか、ことばとコミュニケーション力を育む遊びについても紹介します。明日からの実践に役立つ情報が満載です。

- ①生活動作を育てる遊び—作業療法の視点から 笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学大学院)
- ②学習する力を育てる遊び—作業療法の視点から 笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学大学院)
- ③遊びの中でことば・コミュニケーションの力を育てる 里見恵子先生(大阪府立大学)

11月6日(日)

秋10 発達障害・知的障害のある子の「感覚」への対応

DSM-5から、ASDの診断基準に感覚の過敏さや低反応といった項目が設けられるようになりました。この「感覚の問題」により、偏食が多い、特定の音が苦手など、生活の範囲や経験の幅が狭まってしまうことがしばしばあります。このセミナーでは、感覚のメカニズムや「感覚の問題」へのアプローチ方法をお伝えします。また動作法の視点から、緊張が高いお子さんのリラクゼーションの実際をお話しします。

- ①感覚の過敏と低反応—子どもの抱える困難さを理解する 岩永竜一郎先生(長崎大学医歯薬学総合研究科)
- ②感覚の過敏と低反応への支援の実際 岩永竜一郎先生(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
- ③緊張が高い子へのリラクゼーション—動作法を中心に 飯嶋正博先生(順天堂大学)

☆その他にも様々なテーマで講座を行っております。詳しくはHPをご覧ください。

★お申し込み方法

《申し込み》お電話・FAX・発達協会ホームページから、お申し込みいただけます。

- ・電話 : 03-3903-3800
- ・Fax : 03-3903-3836
- ・HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

《ご注意》・同じ日程で開催されるセミナーを申し込むことはできません。

・申し込みの殺到が予想されるセミナーもございます。お早めにお申し込み下さい。

《時間》各日 10:15~16:20

《定員》約 250 名(定員になり次第、随時締め切ります)

《会場》東京ファッションタウン(TFT)ビル東館 9階研修室

東京都江東区有明 3-6-11

《受講料》各 9,050 円(税込)(会員 8,220 円(税込))